



相馬市立中村第一中学校だより

蛍雪の功

令和6年6月28日発行

文責 高瀬 永志

定期テストが終わり、来週は7月、**1学期も終盤**となります。テスト答案が返され、点数に一喜一憂するのではなく、間違えたところを**もう一度復習**することや、今までの取り組み方を**反省し、改善**に生かすことがテストの意義です。1学期残り3週間。夏休み前までにはこれだけはやりきろう、達成しようという**目標を持たせ**、気を抜かないで学校生活を送らせましょう。

県大会での健闘を祈る

7月1日～3日とうほうみんなのスタジアムにて**福島県中体連陸上大会**が開催されます。本校からも相双地区予選上位入賞者が代表として、出場します。県内各地区を勝ち抜いた選手達と高いレベルで競い合う中で、今までの練習の成果を発揮し、**自己ベストの記録**をめざしてがんばれるよう**応援**しています。出場選手を紹介します。

3年100m 門馬さん 共通3000m 佐々木さん 共通走幅跳 岡田さん
共通砲丸投 小笠原さん 1年100m 渡邊さん 2・3年1500m 小野田さん
共通4×100mR 奥山さん 阿部さん 渡邊さん 加藤さん 小野田さん 渡邊さん



沖縄の先生方が視察に来ました

相馬市と同じく**RST**に取り組んでいる沖縄県の南風原町教育委員会とその小中学校の先生方が、27日本校と桜丘小学校を視察にられました。2年3組保科先生の国語の授業を参観し、その後リーディングスキルに関する研究協議を持ちました。授業では、子ども達は真剣にじっくりと教科書を読み取る活動に取り組んでいました。さらに、沖縄の先生方から、非常に**あいさつの良い子ども達**でしたというお褒めの言葉をいただきました。これから全校生が**リーディングスキルテストを受験**します。相馬市では、小学校5年生から中学3年生まで毎年全員受験しているテストです。**一人一人の結果について昨年までと比較し、どのように読解力が伸びているか**を検証し、先生方の授業改善に役立てていく目的があります。

クマに注意

全国的にクマ出没の事件が報道されていますが、最近、**相馬市でも山上や中野などで目撃情報**があります。登下校時には、注意するよう学校でも話しているところですが、具体的な対処方法について下記を読み参考にしてください。詳しい情報はインターネットで知ることができますので、いざという時のために、調べておくことをお勧めします。

1 遠くにクマがいることに気がついたとき

- 落ち着いてその場から離れましょう。
- クマをおどろかすので、大声を出したり、走って逃げるのはやめましょう。
- 写真をとるためフラッシュを使うのも止めましょう。

2 近くにクマがいることに気がついたとき

- 落ち着いてゆっくりとその場から離れましょう。その際、**クマに背を向けずに、クマを見ながら、ゆっくり落ち着いて後退**してください。

3 すぐ近くで出会ったとき

- あわてた人の急な動作で驚いて、攻撃してくることがあるので、冷静に、あわてず、クマが立ち去ってからその場を離れましょう。
- 突発的におそわれたら、**両腕で顔や頭をガード**して、大ケガを避けましょう。

環境省資料より

来週の予定

- 7月 1日(月) 校内研修日 部活動休養日
- 2日(火) 中体連陸上県大会(～4日)
- 3日(水) PTAあいさつ運動
コラムレクチャー会(1・2年) ノー部活デー
- 4日(木) 相馬市まちづくり講座(3年) PTA役員会 18:00～

